

一般社団法人

ブロックチェーン推進協会



官民推進会合 - 参考資料

BCSCとは

* ブロックチェーン技術の幅広い普及推進を行う団体

金融領域に限らず

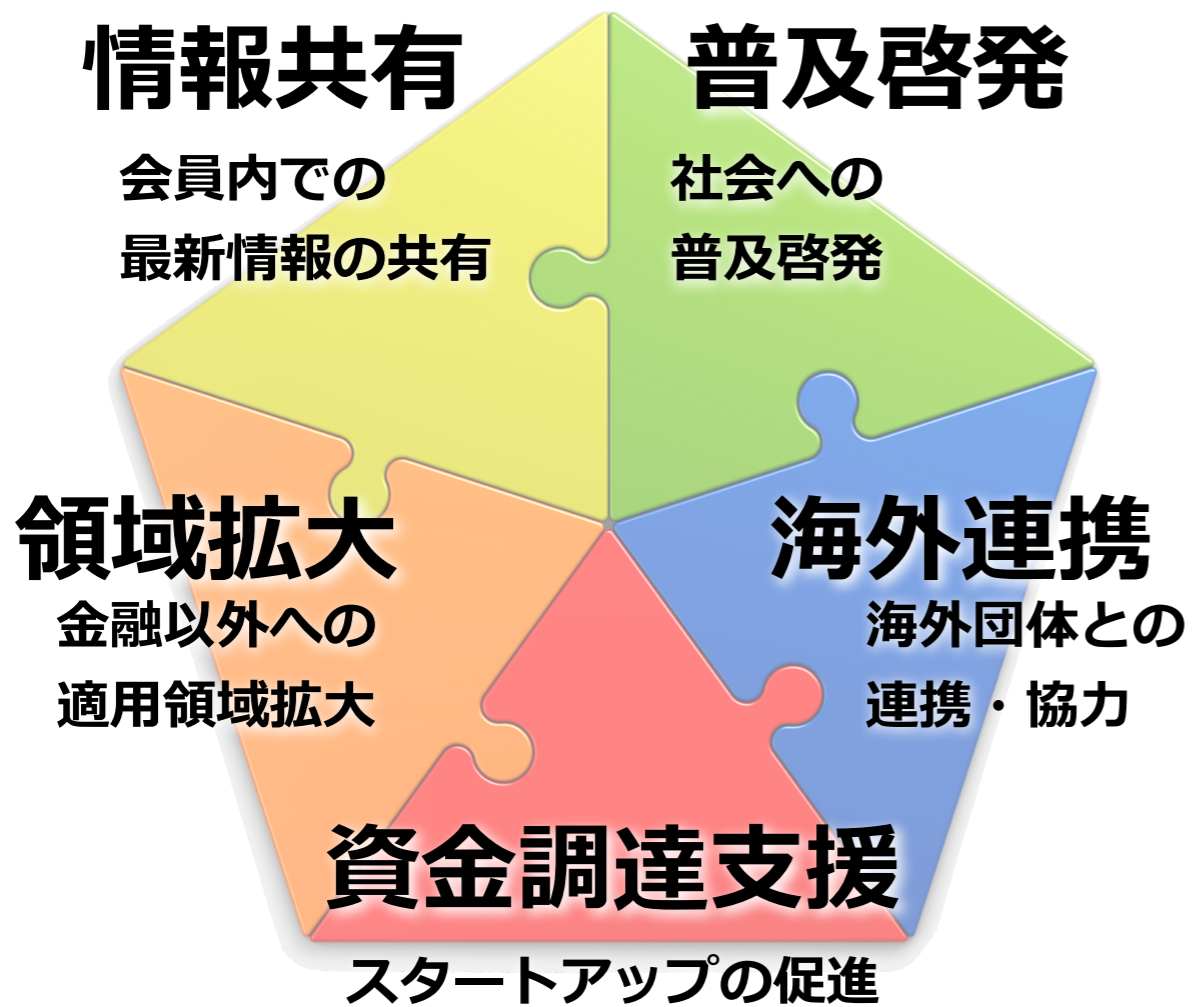
日本国内最大の
ブロックチェーン
普及推進団体

260社

2020年1月現在

BCCCの主な活動

5つの活動領域



10の部会





問題意識

実用普及がなかなか進まない（公共・民間）

電子化各法が分散管理システムを想定していない

ゼロリスク病

国の推進（中国,エストニア）

スタートアップの層が薄い

CDBC

ステーブルコイン

スタートアップへの投資が小さい

先進の法律・規制

出国税

ブロックチェーン人材の海外流出

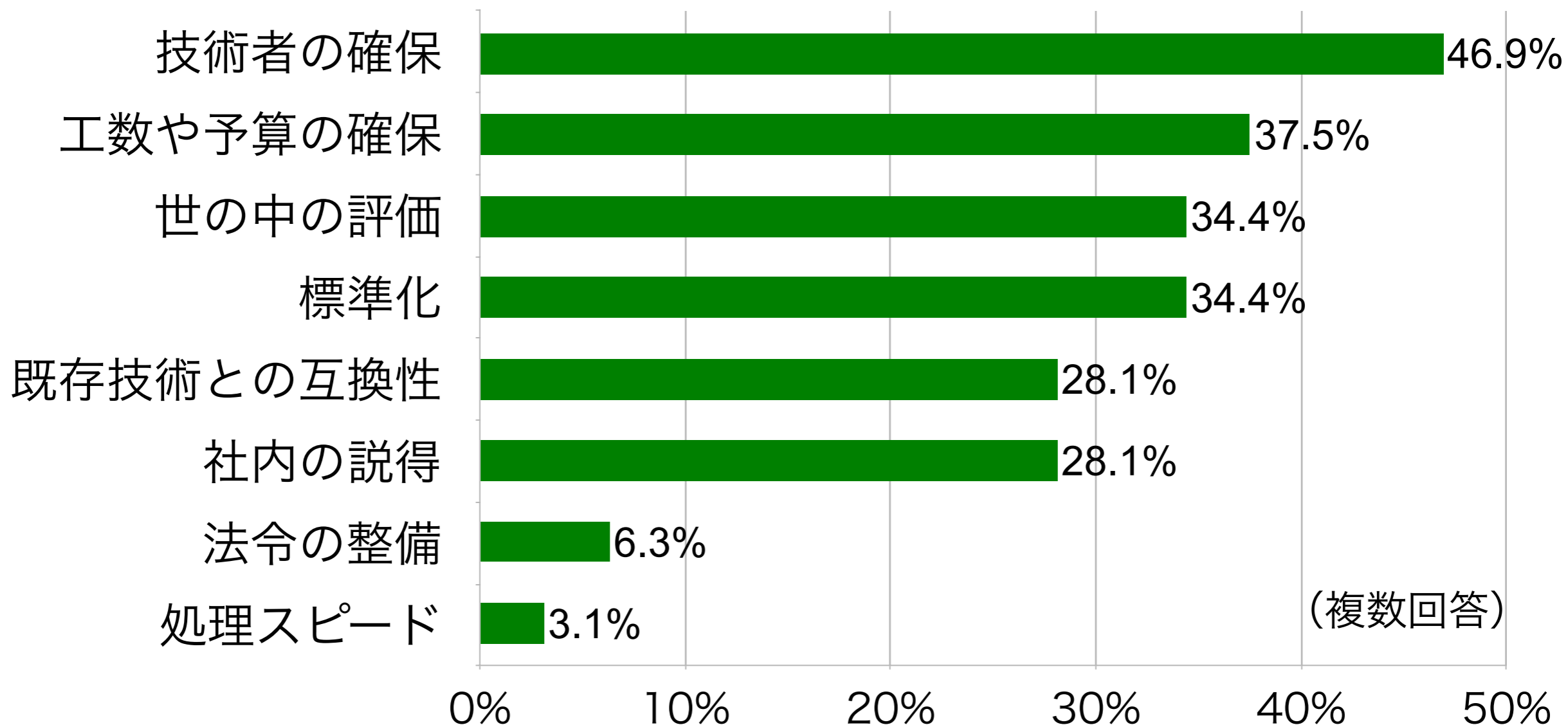
ブロックチェーンへの取り組みにおける 問題意識や方向性についての会員アンケート

BCCC会員企業

対象期間：2020年2月1日～14日

対象社数：261社（回答レート：約8%）

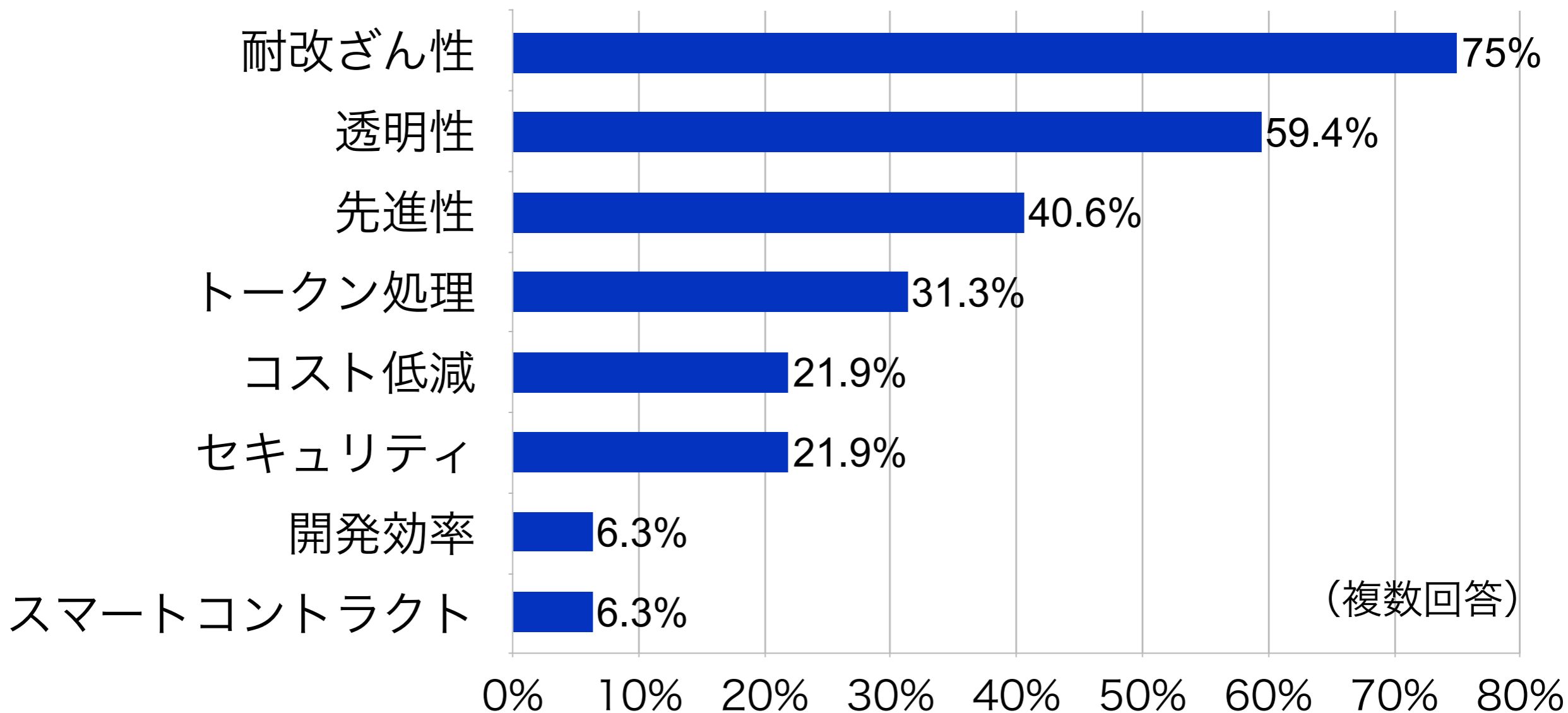
ブロックチェーンに関する取り組みにおける課題



- その他回答
- ◆ ブロックチェーン技術の一般での認知
 - ◆ ビジネスのアイディア
 - ◆ 担当者の熱意
 - ◆ ユースケースの少なさ

BCCC補足資料

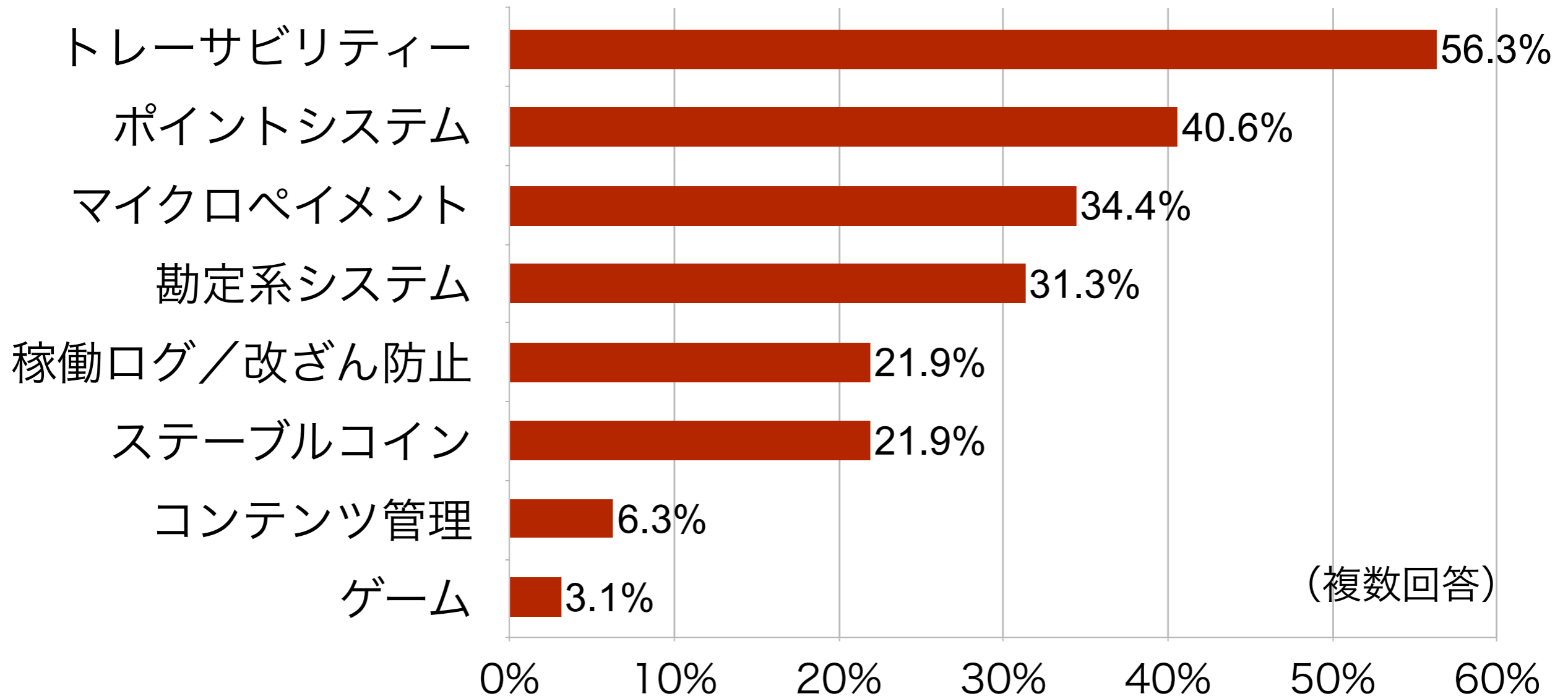
既存技術に対するブロックチェーンの優位性として注目する点



- その他回答
- ◆ 耐障害性
 - ◆ ノード分のバックアップ
 - ◆ 価値の保存
 - ◆ 思想、哲学、世界のコミュニティ

BCCC補足資料

今後ブロックチェーンを応用したい領域



- その他回答
- ◆ ティッピング
 - ◆ 不動産、保険、自動車業界、エンタメ業界、人材サービス
 - ◆ デジタルアイデンティティ
 - ◆ 組み込み

BCCC補足資料

一般社団法人
ブロックチェーン推進協会



<http://bccc.global/>